

産業・建設委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○佐々木謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、請願第3号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

予算特別委員会審査報告

○佐々木謙二議長 次に、予算特別委員会の審査の報告を求めます。

大道寺 信予算特別委員長。

(大道寺 信予算特別委員長登壇)

○大道寺 信予算特別委員長 今定例会において予算特別委員会に付託になりました議案第1号平成20年度長井市一般会計予算を始め特別会計予算10件、水道事業会計予算1件の合計12議案について、審査いたしました経過と結果についてご報告を申し上げます。

予算特別委員会は、会議日程に従い、去る3月17日、19日の2日間にわたり審査が行われたところであります。

審査に当たっては、各会計予算の概要について担当課長より説明を受けた後、6名の委員の総括質疑が行われ、終了後に細部審査を行ったところでありますが、その経過につきましては、議長を除く全員で構成する委員会でありますので、後刻会議録によりご承知くださいますようお願いを申し上げ、審査の結果のみご報告を申し上げます。

議案第1号 平成20年度長井市一般会計予算につきましては、起立多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第2号 平成20年度長井市国民健康保険特別会計予算、議案第3号 平成20年度長井市公共下水道事業特別会計予算、議案第4号 平

成20年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計予算、議案第5号 平成20年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算、議案第6号 平成20年度長井市農業集落排水事業特別会計予算、議案第7号 平成20年度長井市訪問看護事業特別会計予算、議案第8号 平成20年度長井市介護保険特別会計予算、議案第9号 平成20年度長井市浄化槽事業特別会計予算、議案第10号 平成20年度長井市用地特別会計予算の特別会計9件につきましては、いずれも起立全員をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第11号 平成20年度長井市後期高齢者医療特別会計予算につきましては、起立多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第12号 平成20年度長井市水道事業会計予算につきましては、起立全員をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が審査の結果であります。当局におかれましては、審査の過程で委員各位より出されました質疑、意見について十分に意を用いられ、事務の執行に当たられるよう申し上げ、予算特別委員会の審査の報告を終わります。

○佐々木謙二議長 委員長の報告が終わりました。ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○佐々木謙二議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

まず、日程第30、議案第1号 平成20年度長井市一般会計予算の1件について、討論の通告がありますので、発言を許可します。

議席番号17番、蒲生吉夫議員。

(17番蒲生吉夫議員登壇)

○17番 蒲生吉夫議員 議案第1号 平成20年度長井市一般会計予算に対して、反対の立場で意見を申し上げます。

「新年度予算を財政健全化に向けた正念場と位置づけ、集中改革プランに基づく歳入の確保、歳出の抑制を徹底し、選択と集中による施策の重点化を図りました」としてはいますが、主に市民生活に直接的に打撃を与える予算編成と感じているところでもあります。

まず、歳入の確保における問題点は、子育て支援や少子化に対応した保育サービスについて施政方針で強調していますが、施策や予算面において逆行しているものになっております。

長井市児童センターの設置条例の一部改定に見られるように、しっかりした保育計画がないまま、認可保育園と料金を合わせるためといった理由で、現在は一律におやつ代込みで月額1万5,000円の使用料となっているものを、改定案においては4段階の所得階層別負担金に改定するというものですが、結果としては1人平均月額2,000円値上げして1万7,000円にするというものであります。長井の児童センターはとてもよい制度だと思います。保育に欠ける子どもでもない子ども就学前と一緒に集団生活することによって得られる協調性などは、何物にもかえがたいものだと思います。よい制度を残しつつ、あり方を検討すべきと考えます。

さらに、放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の改定であります。いわゆる学童クラブの運営費負担金を現行月額5,000円から40%値上げをして7,000円にするというものです。運営やサービスなどは変わらないで40%の値上げだけというのは、到底市民の理解を得られるものではないと考えています。

この2件については、歳入の確保策と考えているかもしれませんが、単純に値上げをするというだけのものであり、施策と呼べるものではありません。子育てしやすい環境をどうつくっていくかという大方針のもとで施策を講じない限り、出生数も上がらないばかりか、人口減に拍車がかかることが目に見えております。子育

てにおいて東北一魅力あるまちであってほしいと祈念するものであります。

次に、無理な歳出の抑制策について申し上げます。

地域コミュニティの中心を担っていただいている地区長手当の20%減額と地区長調整手当の廃止については、極めて大きな問題が含まれていると思います。総務・文教常任委員会を傍聴していただきましたので質疑の内容はよくわかりましたが、自己矛盾をはらんでいる内容で、到底理解できるものではありません。当局の説明の中で、「地区長手当は職を行うために労した費用弁償的なもの」との説明で、交通費、旅費ということのようですが、何回くらい活動を見込んでの削減かについては、市報の発行を現行の月2回から1回にするなど、さらに地区長会の会長を始め役員の仕事など、また連合会の代議員を担っている人の仕事など、何が減るのかについては、「8節なので謝礼的意味合いが強い」など、つじつま合わせの答弁に終始していたと感じたところでもあります。

さらに、質疑の中では、このたびの地区長手当削減の提案は財政の健全化についての提案であり、将来は市報の発行回数も地区長手当も戻すことも考えられるとの答えもあったと記憶しています。これからも超高齢化地域においてコミュニティの中心を担っていただかなければならないわけで、それを重視する政策と手当の削減は矛盾するものと感じているところでもあります。

次に、88歳に1万円、100歳に1万円の長寿祝い金を廃止するというものです。

昨年この条例案が提案され、急激な変化を避けるため、先ほどの祝い金を修正して、今年度は実施されたわけではありますが、祝い金額の多寡よりも敬老思想を保っていきたいと考えたこともあり、議員各位の賛同を得てぎりぎり成立をしましたが、市民の一部からは、「議員は

井市公共下水道事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第3号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第33……。

(「議長、報告して」の声あり)

○佐々木謙二議長 大変失礼しました。

農業委員会の会長が午後から早退したい旨、報告がありましたので、ご報告いたします。

次に、日程第33、議案第4号 平成20年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第4号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第34、議案第5号 平成20年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第5号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第35、議案第6号 平成20年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第6号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第36、議案第7号 平成20年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第7号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第37、議案第8号 平成20年度長井市介護保険特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第8号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第38、議案第9号 平成20年度長井市浄化槽事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第9号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第39、議案第10号 平成20年度長井市用地特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

自分の選挙前だからいい格好をして」という声もありましたが、私はそんな不純な動機は全く当たらないと思いますし、いろいろな考え方があっていいと思います。このたびの長寿祝い金廃止の提案に対して議案を付託された厚生常任委員会として、急激な変化を避けるため修正案を可決しましたが、今年度の実施祝い金額218万円と比較し、19年度の人数ベースで計算すると90万円足らずの敬老思想を保つための、まさにわずかばかりの祝い金であり、十分理解の得られる範囲と考えておったところであります。

さらに、敬老会委託料として、19年度において444万1,000円を拠出していたものが、20年度は1人300円程度の記念品にするということで150万2,000円の予算ですが、委託している地区長さんにアンケートをとった経過を資料として出されております。これまでの委託方式であれば、地区の持ち出しや地区役員の労力の消耗などを考えれば、消極的にならざるを得ないことはわからないでもありません。しかし、私の知る西根地区では、敬老会に対して1戸当たり300円の負担をしていただいていると思いますが、「地区の持ち出しが大変だ」などという声はないと思います。西根地区においては、西根地区長会が敬老会の実施委託を受けてきた歴史はそう古くありません。西根地区連合婦人会があったところまでは、その婦人会が受託してきていました。受託できる組織があれば既成概念にとらわれないで、さまざまな団体で構わないと思うのであります。

以上、主な再検討すべき施策4点について申し上げましたが、施政方針と新年度予算の整合性がとれないところが多々見受けられたこと、また総じて言うなら子供や子育て世代に厳しく、さらにはお年寄りのささやかな楽しみまで奪うような施策であり、断じて賛同するわけにはいきません。間違いのない判断をいただきますよう訴えさせていただきます、議案第1号 平成20年

度一般会計予算に反対の討論といたします。

○佐々木謙二議長 通告による討論が終わりました。

これより採決いたします。

議案第1号について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立多数)

○佐々木謙二議長 起立多数であります。よって、議案第1号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

ここで、昼食のため暫時休憩いたします。

再開は、午後1時といたします。

午後 0時01分 休憩

午後 1時00分 再開

○佐々木謙二議長 休憩前に復し、午前に引き続き会議を再開いたします。

平成20年度各会計予算の表決を続行します。

日程第31、議案第2号 平成20年度長井市国民健康保険特別会計予算から、日程第39、議案第10号 平成20年度長井市用地特別会計予算までの9件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、順次採決いたします。

まず、日程第31、議案第2号 平成20年度長井市国民健康保険特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第2号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第32、議案第3号 平成20年度長

+

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第10号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第40、議案第11号 平成20年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の1件について、討論の通告がありますので、発言を許可します。

議席番号12番、藤原民夫議員。

(12番藤原民夫議員登壇)

○12番 藤原民夫議員 私は、平成20年度歳入歳出予算に反対の討論を行うものであります。後期高齢者医療。その最大の理由。3款1項3目老人福祉費に計上されております山形県後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金2億765万1,000円に代表される後期高齢者医療制度を受け入れている政治姿勢についてであります。

私は、一般質問でも取り上げていただきましたが、この医療制度は4月から実施が予定されているものであります。この制度の実施が近づくにつれて、全国の市町村から政府に中止や見直しの意見書が寄せられ、長井市議会でも12月議会で全会一致で見直しの意見書を送っているものであります。

先日の参議院予算委員会における舛添厚生労働大臣の答弁をお聞きしますと、3月11日までに本省当局に届いたものの総数は484件ということであります。これは全国の自治体の3割近くに達するものであります。報道によりますと、岐阜県大垣市では自民党の市議会会派がつくった、後期高齢者医療制度に断固反対とありまして、さらに国に対し制度の廃止を強力に要望してまいりますと書いてあるということでもあります。このように反対の声が大きく広がっているのが現状であります。

そもそも後期高齢者医療制度は、75歳以上の方のみを対象にする新たな保険制度であります。後期高齢者と呼んで、75歳になった途端に現在

加入している医療保険から全員が脱退させられて、新しい制度に囲い込まれていきまして、今まで扶養家族になっていた方も例外ではないわけで、例えば息子夫婦が会社員として働いていて健康保険に加入している扶養家族のおじいさんは、75歳、この人の場合、健康保険の資格を喪失して後期高齢者医療保険に加入することになりまして、70歳の奥さんも健康保険の資格を喪失して国民健康保険に加入するということになるわけでありまして。つまり健康保険は年齢に関係なく加入できたわけでありまして、これからは75歳になったら全員が脱退させられ、家族みんなが一緒に入っていた保険から追い出されてしまう、まるで家族一緒に暮らしていた母屋から75歳を過ぎた人だけ離れに移すようなやり方なのであります。75歳という年齢を重ねただけで差別される、別枠の制度に囲い込まれる、こんなことは許せないと思うのであります。75歳を過ぎても健康づくりのためとってハイキングをしたり、体を大切にしておられる方もおります。みんな幾つになっても人生最後まで本当に花開かせようと頑張っておられるのであります。

せんだって朝日新聞の投書にこうありました。「私自身、来年からこの制度に組み込まれる。有無を言わず、あの世に早く行け組に編入される感じだ」と、こういう投書であります。

高齢者の皆さんというのは、まさにあの悲惨な戦争を体験されたわけでありまして。戦後は日本の復興のために必死になって働いてこられた世代であります。こういう世代の皆さんが、いよいよ高齢期になったら自分は国から捨てられようとしているんじゃないかという思いにさせられる、そんな思いをさせることを私は政治がやってはいけないと思うのであります。高齢者だけを切り離して肩身の狭い思いをさせるような社会、医療を受けることをためらわせるような社会、ふるさと長井市をこのような社会にし

+

ていいのでありましようか。

日本の国には、高齢期を迎えれば77歳なら喜寿だ、88歳なら米寿、90歳は卒寿、99歳なら白寿、こうって高齢をみんなで祝う社会があるのではないのでしょうか。それが高齢を迎えたら、この社会に居心地が悪くなるような、そんな制度をつくっていいのか、そのことを深く考えるものであります。

政府は、医療制度の説明の中でお金のことをいろいろ言っているようではありますが、財源を理由にして、まず真っ先に高齢者の命をおろそかにする、高齢者の医療から削っていく、こんな国に未来はないと思うのであります。暮らしが苦しいから、まずお年寄りの暮らしから削ろう、こんな家庭は日本にはないと思うのであります。後期高齢者の制度を新たにつくるというなら、「75歳まで長生きされておめでとうございます。きょうから医療費の心配はありません。最高の医療が受けられます」、これが私は政治だと思うのであります。4月からの実施を注視し、後期高齢者医療制度の撤回を求めまして、本予算案に反対の討論とするものであります。

○佐々木謙二議長 通告による討論が終わりました。

これより採決いたします。

議案第11号について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立多数)

○佐々木謙二議長 起立多数であります。よって、議案第11号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第41、議案第12号 平成20年度長井市水道事業会計予算の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

議案第12号について、予算特別委員長の報告

は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○佐々木謙二議長 起立全員であります。よって、議案第12号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

委員会付託の省略について

○佐々木謙二議長 お諮りいたします。これより上程いたします議案は委員会付託を省略し、全員でご審議願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○佐々木謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

日程第42 議案第49号 長井市 固定資産評価審査委員会委員の選任 について

○佐々木謙二議長 それでは、日程第42、議案第49号 長井市固定資産評価審査委員会委員の選任についての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 議案第49号 長井市固定資産評価審査委員会委員の選任についてご説明申し上げます。

本案は、平成20年3月26日をもって任期満了となります梅津至恵さんを改めて選任いたしたくご提案申し上げるものでございます。